

室蘭工業大学と 包括連携協定を締結

8月1日、市役所で、三笠市と国立大学法人室蘭工業大学がまちづくりの推進や学術の振興など多様な分野で連携協力することを目的に、「包括連携協定」の調印式を行いました。



市では、これまで同大学と石炭の地下ガス化に関する研究を共同で取り組んできましたが、今後はさらに地元で地下ガス化の研究を重ねていくことに加え、大学のさまざまな専門的知識を地域発展にも協力いただけるよう協定書を締結しました。

活動拠点となる施設は、幾春別川向町にある「旧ふれあいハウス」を活用することとなっています。

式では、小林市長が「安心して暮らせる社会を構築するため、大学との連携を成功させたい」などとあいさつし、佐藤学長からは「石炭の地下ガス化の研究はもちろん、産業振興を通じた経済の発展や防災対策の推進など、さまざまな分野で協力させていただき連携を深めていきたい」と抱負を語りました。

【問合せ先】企画振興課政策推進係 ☎②3182

三笠市仏教会と協定を締結

8月1日、三笠市と三笠市仏教会(柿崎賢道会長)が「災害時における施設使用に関する協定」を締結しました。



協定で、災害時に市民センターなどの収容避難所を開設するまでの時間や、積雪でグラウンドなどが使用できない場合、各寺院の支障のない範囲で一時的に避難者を受け入れていただけることになりました。

【問合せ先】生活安全センター交通防災係 ☎②7777

ときお 故 杉田秋夫さんの ご遺族が絵画を寄贈

市立博物館ボランティアの会代表であった故杉田秋夫氏の描いた絵画2点が市に寄贈されました。



晩秋の千歳川
第69回一水会入選作品
(平成19年)



浅春 北の大地
第70回一水会入選作品
(平成20年)

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

三笠民謡連合会が 「北海盆唄発祥の地記念碑」 を寄贈

8月13日、三笠北海盆唄全国大会の20回目の開催を記念して、三笠市民謡連合会から「北海盆唄発祥の地記念碑」が寄贈され、中央公園で除幕式が行われました。



式では、三笠民謡連合会を代表して会長の鈴木勝信さんが「この記念碑を見るたびに北海盆唄と盆踊りの活気を思い出し、巣立っていく若い世代が新たな土地で頑張っていくための原動力にしてほしい」とあいさつを行い、市民らが見守る中、北海道民謡連盟最高師範三代目・今井篁山先生や北海道民謡連盟最高師範・吉田源鵬先生など10人が除幕を行いました。

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591